

学校評価 第1回 教職員アンケート考察

令和3年8月19日

安謝小学校

◎肯定回答の高い項目（平均評定3.8以上）

- ・問5「学年目標や学年のきまり等の共通理解を図っている」
- ・問6「児童理解に基づき、好ましい人間関係を築く学級（教科）経営をしている」
- ・問21「特別支援教育について全職員の共通理解のもと実施されていると思う」
- ・問39「公簿等は適切に整理・保管されている」
- ・問40「個人情報の取り扱いに十分配慮している」
- ・問42「保護者や地域からの要望は、学年や管理職へ迅速に報告し、誠実に対応するよう努めている」

◎今後意識すべき項目（平均評定3.2以下）

- ・問10「身につけたい力を踏まえたためあての設定・提示を行い、めあてに生態したまとめ、振り返りを確実に実施している」（3.2）
→どの教科も、その1時間で身につけさせたい力（指導事項）を踏まえて「めあて」の設定をし、まとめ、振り返りの時間を確実に確保することが大切。
- ・問13「学習のねらいの達成に向けた交流学习を設定している」（3.2）
→コロナ禍で実施はなかなか難しいが、マスクの着用徹底や距離を確保した上で、ペア学習、グループ学習を充実させ、学習のねらいの達成に繋げたい。
- ・問17「道徳科の評価について理解し、指導に生かしている」（3.2）
→他者の考え方を受け入れたり、道徳的価値を多角的・多面的に考えるなどの個々の成長を実感させるような実践を行う。
- ・問18「特別活動では、具体的な目標を持たせ目的意識を育むとともに、成長が実感できる活動を工夫している。」（3.1）
→互見授業、略案を書いた授業、研究授業などを行うことや、活動ワークシートの記録などを張り出して、子どもたち同士でコメントを書かせるなど工夫してみる。
- ・問43「地域行事やPTA活動に積極的に参加し、連携を深めるよう努めている」（2.8）
→「連携を深めるよう意識」はしていても、コロナで行事が持てない影響で低くなっていると思われる。
- ・問48「総合的な学習の時間では、児童が主体的に問いを見だし、情報を調べたり、表現したりすることができていると思う」（3.0）
→総合学習に限らず、児童が主体的に問いを見だすことができる場面を工夫し、調べ学習、創造的な活動を取り入れ、自ら考える場を意図的に持たせる。
- ・問49「保育園、こども園などとの連携や情報交換ができている」（3.1）
→今後、Z o o mなどを活用した保幼小連携協議会を持つ予定である。